

単
元
名

春の生き物

～ヘチマ・ヒョウタン・ゴーヤを育てよう～

教科書出版社名（ 啓林館 ）

○ 小学校（ 4 ）年 教科等（ 理科 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

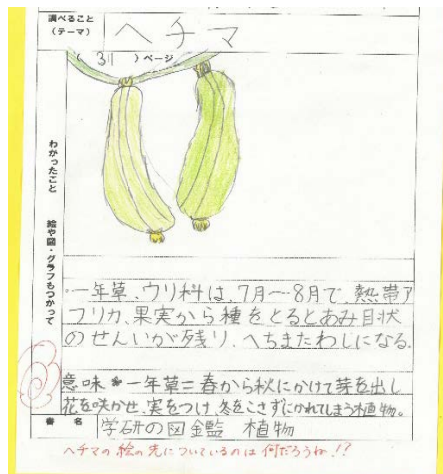
・本を活用して、自分たちが育てる植物の特徴や育て方について調べ、分かったことを絵や文で表す力。

○ 学校図書館活用のポイント

・分類法の学習を思い出して、どのような分類の本に調べたい情報があるか予想してから、活動を行う。（0類の図鑑と4類・6類の本棚を確認する）
・図書館で調べ学習を行いながら、百科事典や国語辞典などを使って、さらに調べられることを伝え、子どもが主体的に課題を追究していけるように支援する。

○ 学習の展開（全8時間）

第1次	生き物のようすを調べよう ・校庭などの木やその周りの生き物について、どんなようすかを観察する。
第2次	植物を育てよう ・本を使って、これから育てる植物の特徴や育て方について調べる。 ・ヘチマ・ヒョウタン・ゴーヤの種を植え、植物が季節とともに成長していくようすを観察する。
第3次	春の記録をまとめよう ・春の生き物のようすについて、記録を整理してまとめる。



【取組みを終えて】

○ 学校図書館を活用した学習における成果と課題

① 成果	<ul style="list-style-type: none">・これから育てる植物について調べることで、意欲的に調べ学習に取り組むことができた。・調べていく中で出てきた「一年草」「へちまたわし」について、国語辞典や百科事典を使って調べている子どもがおり、課題に対して追究している姿が見られた。・それぞれの植物の原産国や他のウリ科の植物などに興味をもっている子どもが多くおり、子どもたちの興味、関心を広げることができた。
② 課題	<ul style="list-style-type: none">・同じ植物図鑑で調べている子が多くいたので、情報が似かよってしまった。いろいろな種類の本や図鑑で調べると、情報を共有したときに、自分が知らない情報が手に入り、さらに知識を広げることにつながった。・本によって文字で説明されている分量が異なるので、情報量に差が出てしまった。写真から見て分かることも書き加えたり、他の本でも調べられるようにしたりして対応した。
③ 児童の感想・ふりかえり	<ul style="list-style-type: none">・理科の教科書には載っていないことがたくさん本に書かれていた。・ヒョウタンの使い方がわかってよかった。器にしてみたい。・外国から伝わった植物だと初めて知った。

○ 学校図書館を活用した際に注意した点や学習の中で工夫した点について

<ul style="list-style-type: none">・子どもたちの中で、理科の学習は、観察や実験を中心にした学習が多いというイメージがある。この単元の学習を行ったことで、学校図書館が読書活動のためだけでなく、情報センターとしての役割もあることを認識できたと思う。・一人1冊は必ず行き渡るように、関連する本がどのくらいあるのかの確認を行った。・ワークシートを「絵」と「わかったこと」というシンプルな形にし、他の学習でも活用できるようにした。・完成したカードは、図書室に掲示して、他の学年やクラスにも読んでもらえるようにした。
--

調べ学習カード 名前 () NO. ()

調べること
(テーマ)

() ページ

わかったこと

絵や図・グラフもつかって

書 名